気噴町自治会

納涼祭・提灯山盆踊り

きっかけ・課題



やってみたこと

コロナ禍後4年ぶりの納涼祭をどうするか

これまでは3役(会長、副会長、書記)で企画していた。 若い世代の意見を取り入れ、多くの人に参加してもらいたい。

若い世代の実行委員と一緒に検討会を立ち上げた

- ・若い世代からの意見を聞くために、組長の中から実行委員を選出した。
- ・検討の結果、次の3点を改善した。

①音響をよりいいものに	本格PA機材の導入
②踊りの輪を華やかに	盆踊りに参加した人に光るうちわを配布
③子どもたちの思い出に 残るように	盆踊りの休憩時間での太鼓の試打 写生大会で描いた作品の秋の文化祭での出展

結果

- ・踊りの輪が一段と華やかになり、例年以上に盛り上がった。
- ・子どもたちは太鼓の試打や写生大会への参加で、飽きることなく 楽しんでもらえた。